

2024年3月6日

NTTコミュニケーションズ株式会社
株式会社 NTT ドコモ 北陸支社

北陸新幹線延伸記念

**IOWN APN で世界最長！金沢—東京をつなぐ遠隔音楽ライブ実証実験などを実施
～金沢駅を舞台に、「つながる」をテーマにしたデジタルイベントに参画～**

株式会社 NTT コノキューが提供する「NTT XR Space WEB(DOOR)」は、2025年2月25日より新規お申し込み受付を終了、2025年3月31日にサービス終了します。

詳細は以下をご確認ください。

https://www.nttqonoq.com/news/20250225_01/

NTTコミュニケーションズ株式会社（以下、NTT Com）、株式会社 NTT ドコモ 北陸支社（以下、ドコモ）は、金沢市と共に北陸新幹線の金沢—敦賀間開業を祝して、金沢—東京間を IOWN 構想^{※1}の構成要素である、オールフォトニクスネットワーク（以下、APN）でつないだ遠隔音楽ライブの実証実験を実施するなど、「つながる」をテーマにしたデジタルイベントに参画します。

金沢—東京間をつなぐ光ファイバー長は約 1,000km におよび、IOWN 実証実験では世界最長であり、北陸初の IOWN 実証実験となります。

1.背景

ドコモグループは、2019年9月に金沢市、西日本旅客鉄道株式会社と締結した「5G等の高度ICT技術を活用した地域資源の共創に関する連携協定」に基づき、5Gなどを活用した地域の魅力づくりに取り組んでいます。このたび、自治体の協力のもと、新幹線延伸という北陸地域における大きな変革を、先進的なICT技術を活用し盛り上げるため、デジタルイベントに参画します。

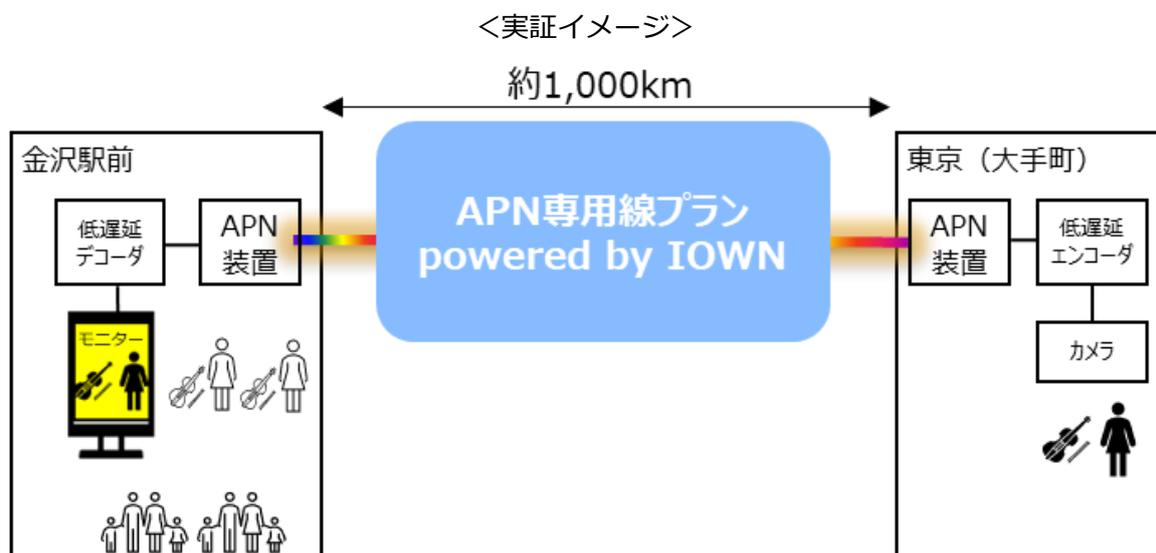
令和6年能登半島地震からの復旧・復興を後押しできるよう北陸地域の皆さまと連携しながら地域の活性化に取り組んでいきます。

2.イベント内容

(1) 遠隔音楽ライブ実証「金沢—東京がリアルにつながる」

①実証概要：

金沢、東京に分かれて遠隔音楽ライブを実施します。演者が離れた会場から、APN 関連技術を用いて、違和感なく遠隔音楽ライブが実施できるかを検証します。金沢側の会場は、金沢駅もてなしドームの鼓門下となり、金沢—東京間の接続には、NTT Com が提供する「APN 専用線プラン powered by IOWN」※2 を用います。本実証では、光ファイバー長が約 1,000km となり、遠隔地においても遅延を感じない演奏が実施できるかを検証します。金沢会場は無料公開します。



②スケジュール、会場など：

- ・ 日程：2024年3月16日（土） 14:00 開演
- ・ 演奏会場：＜金沢会場＞
金沢駅東もてなしドーム内 鼓門周辺 特設会場
- ＜東京会場＞
東京都千代田区大手町 2-3-1 大手町プレイスウエストタワー29階
NTT Com OPEN HUB Park 内
- ・ 実証の観覧について：
 - ＜金沢会場＞ 観覧無料
 - ＜東京会場＞ 観覧不可

③出演者：

<金沢会場> 金沢ジュニア・ジャズ・オーケストラ JAZZ-21

金沢ジュニア・ジャズ・オーケストラ JAZZ-21 は中学生・高校生を中心に、2005年5月に結成。金沢市民芸術村を拠点にジャズ音楽の楽しさ、醍醐味を体感し、より良い演奏表現を身につけることを目的に練習しています。演奏会やさまざまなイベントに参加、音楽を通じて交流の輪を広げる活動を行っており、その活動は、県内のみならず、東日本大震災の被災地への訪問演奏のほか、東京 JAZZ、横濱ジャズプロムナードなど、国内各地のジャズフェスティバルに出演。さらに米国バッファロー市・ニューヨーク市、ベルギー・ゲント市への演奏旅行を通じた国際交流へと広がっています。



<東京会場> 木嶋 真優

2016年第1回上海アイザック・スターン国際ヴァイオリン・コンクールなど、数多くの国際コンクールで優勝。2002年度文化庁海外派遣研修員。2015年秋にはケルン音楽大学大学院を満場一致の首席で卒業、ドイツの国家演奏家資格を取得。2020年12月にはキングレコードより新譜CD「seasons」をリリース。使用楽器は宗次コレクションより特別に貸与された Antonio Stradivari 1699 “Walner”。



④実証に関する各社役割：

金沢市：実証環境の構築、実証会場の提供・運営

NTT Com： APN 伝送装置の提供、東京会場の提供

⑤実証模様の観覧について：

遠隔音楽ライブ実証に合わせて、ドコモの 5G 通信を活用した映像伝送システムを利用し、近日中に発表される金沢市の実証用メタバースにおいてもライブ配信を予定しています。これにより、金沢会場での観覧だけでなく、ご自宅などでも観覧が可能となります。実証用メタバースでの観覧をご希望される方は近日中に公開される金沢市 HP をご覧ください。

・利用サービス：ブラウザ仮想空間プラットフォーム 「DOOR」^{※3}

・動作環境：PC、スマートフォン、タブレットからの Web ブラウザアクセス

詳しくは、右記を確認ください。<https://door.ntt/web/faq/index.html>

・その他：本イベントに合わせて期間限定で通常の入室上限を超える人数が同時に入室できるハイドモード^{※4}をドコモより提供します。

一般公開されているメタバース空間における音楽イベントでの利用は、全国初事例となります。

(2) 鼓門のスマートライティング「鼓門とつながる」

① イベント概要

5G通信やIoT技術を用いて、鼓門をインタラクティブにライトアップします。鼓門周辺に用意されるタブレットを用いて8パターンの選択肢から、イベント参加者が自分の好みのライトアップに変更ができ当日だけの特別感のあるライトアップや写真撮影が可能となります。

<イメージ>



② スケジュール、会場：

- ・日程： 2024年3月16日（土） 18:00 - 20:00
- ・会場： 金沢駅東もてなしドーム内 鼓門

(3) ゴーグル不要の新感覚 VR ディスプレイ「他拠点とつながる」

① イベント概要：

北陸新幹線沿線各地から提供いただいた観光コンテンツなどを広視野角ディスプレイで観覧・体験ができます。通常の動画だけではなく、360度映像やメタバース空間などを VR ゴーグル不要で複数人で同時体験が可能です。また、北陸新幹線が延伸された区間の新幹線運転席からの映像も特別体験可能となっています。

<イメージ>



360度映像を操作できる
大型ディスプレイを配置



② スケジュール、会場：

- ・ 日程： 2024年3月16日（土） 9:00 - 16:00
- ・ 会場： 金沢駅東もてなしドーム地下広場

3. 今後の展開

今回のイベント実施で得た知見をもとに IOWN APN 関連技術の活用検討など、新たな技術を取り入れることにより金沢市の皆さまや金沢市を訪れるお客さまへの新たな価値提供に取り組むとともに、魅力発信により地域の活性化にも貢献していきます。

- ※1 : IOWN(Innovative Optical and Wireless Network)構想とは、最先端の光技術などを使って豊かな社会を創るためのネットワーク基盤構想のことです。「IOWN®」は、日本電信電話株式会社の商標または登録商標です。<https://www.rd.ntt/iown/index.html>
- ※2 : IOWN 構想に基づき、NTT コミュニケーションズが 2024 年 3 月 1 日より提供を開始した、お客様の通信インフラに対する高度化ニーズに対応した都道府県間を跨ぐ APN 通信サービスです。
<https://www.ntt.com/about-us/press-releases/news/article/2024/0229.html>
- ※3 : 2022 年 10 月 1 日より NTT グループにおける XR 事業のさらなる推進を目的として、NTT ドコモの 100%子会社として事業を開始した、株式会社 NTT コノキュー(<https://www.nttqonoq.com/>)が提供するサービスです。バーチャル空間で、イベントの開催、コンテンツの展示などに活用でき、法人・個人問わず、さまざまな業界の方にご活用いただけます。
- ※4 : 通常 1 ルームあたりの入室は 24 人までを推奨させていただいておりますがハイドモードを使用すると、1 ルームに数百人が入室できるようになる有料オプションサービスです。
ハイドモードで入室したユーザーは、一部機能が制限されます。詳しくは、以下をご覧ください。
<https://door.ntt/web/faq/index.html>